

令和6年度 着任式・始業式

4月8日(月)いよいよ令和6年度がはじまりました。当日は桜も満開で、気持ちの良い春の日になりました。いつものように自転車を一生懸命こいで、学校までの坂道を登る姿をみると、新学期が始まったことを実感しました。みんな期待



に胸を膨らませながら、笑顔で明るく登校できました。

体育館で8:40から着任式がありました。今年度は、復帰された職員も含め10名の新しい教職員の方を迎えまし

た。8名の方から挨拶をしていただきました。みなさん、素直な君たちの雰囲気につれ、早く一緒にたくさん思い出をつくりたいと述べられました。生徒代表のメ



ッセージは、「わからないことがあれば何でも聞いて下さい」と歓迎する温か



い思いにあふれ、あいさつも明るく、着任されたみなさん、心がほっこりしたと感想を述べられていました。

引き続き、始業式がありました。校長先生から、大谷選手が行っている「曼荼

羅チャート」の話にふれて、目標をもって過ごす人となんとかく過ごす人では達成度に大きな差が出ること。新学期に当たりぜひとも目標をたてて過ごしてほしい。と話がありました。



また生徒指導の畑井先生からは、「相手のことを理解するには時間がかかる」

ということにふれ、そのような人間の習性をわかったうえで、何かあればぜひとも相談してほしいと話がありました。



新しい学年の先生が発表され、新しいクラスもスタートしました。入

学式の準備の様子をみても、新しい出会いもはじまって、いよいよ新学年

が始まるという雰囲気を感じました。ぜひとも思い出に残るクラスをみんなで協力して作り上げていってください。宮山では新芽が芽吹き、春の便りに満ち溢れています。1学期はたくさんの行事が控えています。ぜひ素晴らしい思い出を作ってください。みんな頑張っていこう！

